

平成27年9月 関東・東北豪雨 —あの日から10年—

約40km²まで浸水が広がり、
自衛隊、消防、警察、海上保安庁が
合わせて約**4,300名**を救助

※「平成27年9月関東・東北豪雨に係る洪水被害及び復旧状況等について」関東地方整備局 平成28年1月29日より



雨量は観測史上最多^{※1}
流域平均3日雨量^{※2}
501mmを記録

あの日、線状降水帯が鬼怒川流域に覆いかぶさるように発生。栃木県と茨城県に大雨特別警報が発令され、日光市五十里（いかり）観測所では24時間雨量551mmを観測するなど、各観測所で観測史上最大の雨量を記録しました。

※1 昭和13年以降
※2 鬼怒川右岸流域上流域の流域平均雨量

※資料提供 下館河川事務所

平成27年9月10日12時50分頃、常総市上三坂地区で鬼怒川の堤防が決壊して甚大な被害をもたらしました。

今年は、常総水害から10年の節目となります。この10年の間にも、令和元年東日本台風、令和6年能登半島地震、令和6年奥能登豪雨と立て続けに災害が発生しました。災害にあわれた方、親戚知人

が被災された方、災害ボランティアをされた方など、市民の皆さんもそれぞれが災害に向き合ってきたと思います。

この節目を、さらに防災意識を高めるきっかけにしませんか。今一度、避難先や備蓄品、防災マップ等の確認をしましょう。また、避難先は避難所だけでなく、親戚知人宅、市外、県外なども想定して

おき、もしもの時にすばやく避難できるよう備えましょう。

常総市を会場として、常総水害から10年のシンポジウム、防災イベントも開催されます。どなたでも参加できますのでこの機会にぜひご来場ください。

常総水害から10年

～水害の記憶を未来へ～

式典・シンポジウム

平成27年、関東・東北豪雨により常総市三坂町地先で鬼怒川の堤防が決壊するなど、甚大な被害が発生してから10年。

この節目に、水害の記憶を風化させず、未来へ繋げるため、「常総水害から10年～水害の記憶を未来へ～ 式典・シンポジウム」を開催いたします。

令和7年 **9月28日(日)** 13:30～16:15 (開場13:00)

常総市地域交流センター(豊田城) ホールにて開催 (茨城県常総市新下2010番地)

「防災イベント」も同時開催! ●10:00～15:00

降雨体験車や自然災害体験車などの体験コーナーや、バトカーなどの「はたらく車」も大集合! 防災に関する広報・展示ブースの他、キッチンカーも楽しめます!

会場: 常総市地域交流センター(豊田城) 駐車場

参加費
無料!

右下総合福祉センターにて、
防災関連企業展示会も
同日開催!

問 常総水害から10年実行委員会事務局 下館河川事務所流域治水課
0296(25)2171 Email: ktr-shimodate_info@mlit.go.jp